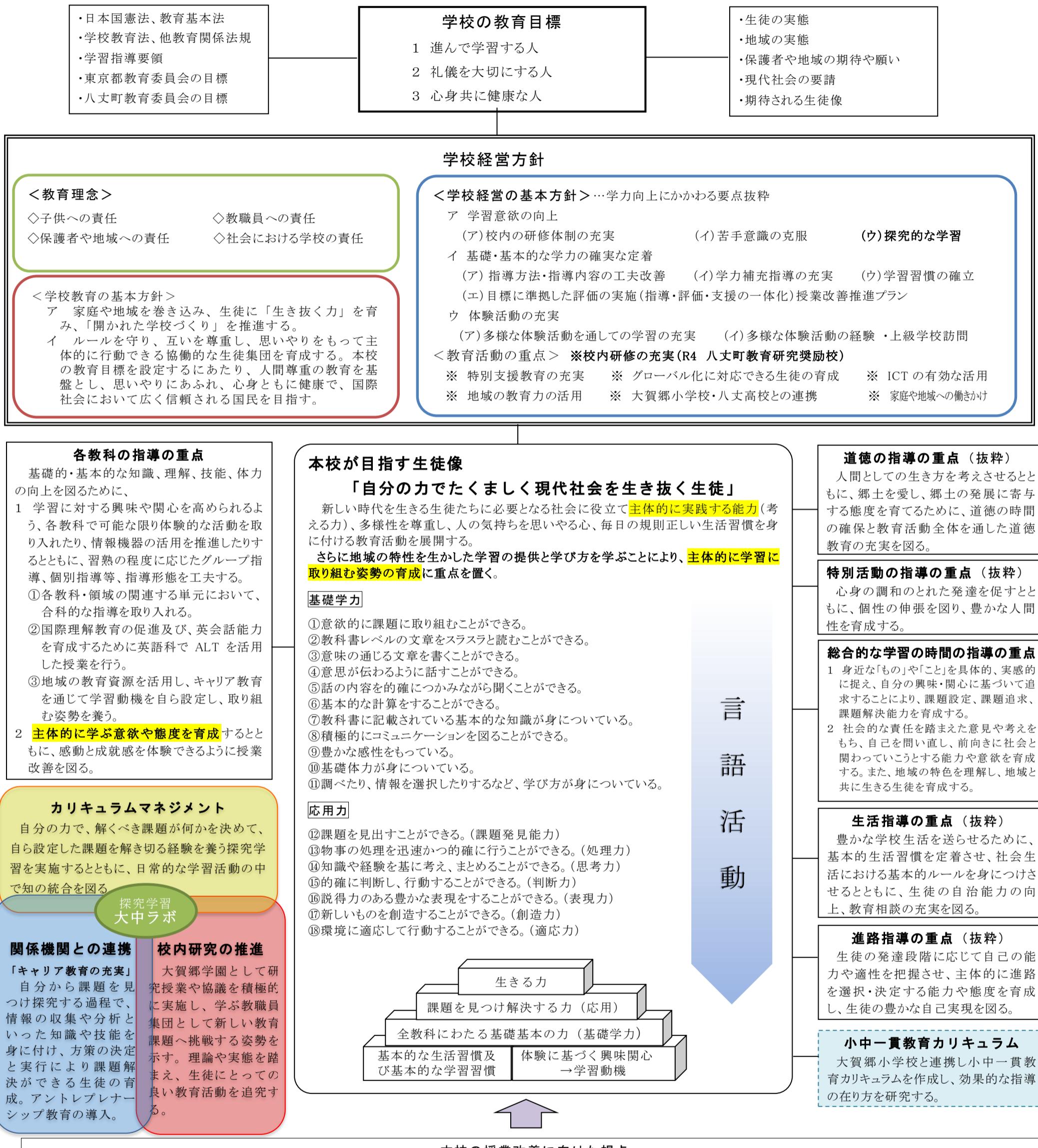


# 令和5年度 授業改善推進プラン

八丈町立大賀郷中学校

## 学力向上を図るための全体計画



指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域との連携の工夫
<ul style="list-style-type: none"> <li>* 単元の目標・各時間の目標を明確にする。</li> <li>* 五感に訴える学習、体験的な学習を積極的に取り入れる。</li> <li>* 習熟の程度に応じたグループ指導、個別指導等、多様な指導形態を取り入れる。</li> <li>* 国や都の学力調査や町教研の共通テスト等の分析、生徒の実態に基づき授業改善プランを学期ごとに作成する。</li> <li>* 一人一人のテーマ設定に基づく探究学習を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 週あたり 29 時間授業を実施し、授業時数を確保しながらよりともって、授業を進められるようにする。</li> <li>* 体力向上週間や複数回の体力テストを配置し、年間にわたって学校全体が体力向上の取り組みを行う。</li> <li>* 「総合的な学習の時間」をはじめ、各教科等で地域の教育資源を生かした体験的な学習活動を計画的に配置する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 特別支援教育の充実に向けて特別支援教育コーディネーターを中心として組織的な活動や研修の充実を図る。</li> <li>* 研究授業を通して各自が主体的に自教科の授業の改善を図る。</li> <li>* 実践的小中一貫教育カリキュラムの見直しに取り組み、小学校と指導内容・方法の共有を図る。</li> <li>* 表現力向上を小学校と共に研究テーマとし、研究活動を行う。</li> <li>* 複数教科による 3 チームでカリキュラムマネジメントを実践する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 指導計画と評価計画の一体化を図り、評価のフィードバックに力を入れていく。</li> <li>* より明確な評価規準・評価基準・評価から評定への総括方法の確立に向け、見直しを行っていく。</li> <li>* 評価の精度をさらに高める工夫を進める。</li> <li>* 生徒による授業アンケートを毎学期実施し、指導方法や授業進度の工夫等に活用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 学校だより・ホームページ・ブログを通し、学校の情報を定期的に提供していく。</li> <li>* 学校公開を定期的に行い、外部の意見の吸収に努めていく。</li> <li>* 保護者会・面談等を充実させ、連携を強めていく。</li> <li>* キャリア教育に関する教育活動については地域の人材を活用して指導する。</li> <li>* 専門家等による出前授業により、本物に触れる機会を設定する。</li> </ul>